「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

１．サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

a. 企業間の連携：規模の異なる事業者や個人の技術者と協業し、案件ごとに役割と対価を事前に取り決めて、共に成果を上げる関係を築きます。

b. IT 実装支援（データの活用、IT 人材の育成支援、サイバーセキュリティ対策の助言・支援）：取引先の業務への AI・データの活用を、評価データで効果を確かめながら実装し、取引先の担当者が自ら運用できるよう、評価の方法と運用の手順を引き継ぎます。あわせて、取引先のサイバーセキュリティ対策と生成 AI の安全な利用について助言します。

２．「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

３．その他（任意記載）

当社が業務を委託する協力会社・個人の技術者には、発注の内容と対価を書面（電子を含む）で事前に明示し、代金は手形を用いず銀行振込で支払います。

２０２６年１１月３日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

Cognisant 合同会社　　代表社員　工藤　大地

企　業　名　　役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。

・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。